

学校力向上に関する総合実践事業 実践指定校等視察報告会

- 1 目的 学校運営の中核となる教員を、他管の学校力向上に関する総合実践事業の実践指定校へ派遣し、その先進的な取組等について研修することにより、スクールリーダーとしての見識や職務遂行の意欲を高め、視察の成果を自校はもとより、名寄市内の小中学校の教職員に広く還元・普及させ各学校の学校力の向上を図ることを目的とする。
- 2 開催日時 平成27年12月22日(木) 15:30~16:30
- 3 場所 名寄市役所 会議室
- 4 参加者数 40名
- 5 発表者 (1) 留萌市立留萌小学校 (名寄東中学校 堀 田 大次郎 教諭)  
(2) 北広島市立大曲小学校 (名寄小学校 奈 良 小百合 教諭)  
(3) 網走市立網走小学校 (名寄小学校 金 澤 かおり 教諭)  
(4) 秋田県大館市立北陽中学校 (名寄中学校 田 中 充 教諭)
- 6 発表内容 (1) 留萌市立留萌小学校 (名寄東中学校 堀 田 大次郎 教諭)



留萌小学校の取組

- ① 管理職のリーダーシップ
- ② 学校が1つのチームとなる
- ③ 4領域26項目の先進事例を参考に包括的な取組
- ④ スクールリーダーを継続的に輩出する仕組みの構築

留萌小学校の実践 1

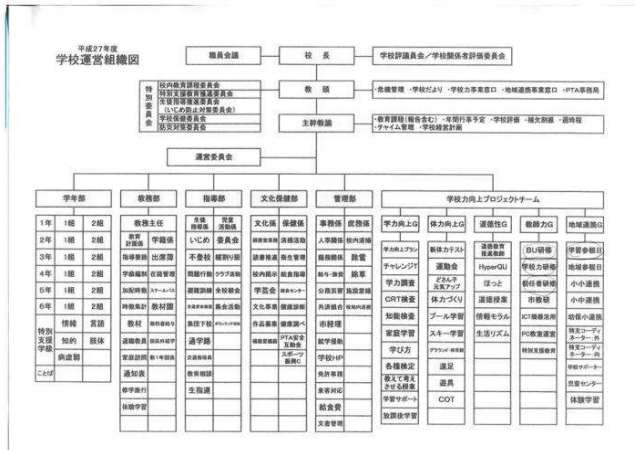
- ① 管理職のリーダーシップ  
校内体制の確立  
校務分掌組織と学校力向上チームの2本立て

**校務分掌組織**

- 教務部 ○指導部
- 文化保健部 ○管理部

**学校力向上プロジェクトチーム**

- 学力向上G ○体力向上G
- 道徳性向上G ○教師力向上G
- 地域連携G



## 留萌小学校の実践 2

### ②学校が1つのチームとなる

- 個々の役割と責任を明確にする。
- 年度当初に各担当ごとに取り組む内容の計画書を作成する・・・Can・Doシート
- 定期的にグループで打ち合わせを行い進捗状況を確認する
- プロジェクトリーダー会議の開催
- 各グループの取組内容を通信等で周知

## 授業公開から

### 「教えて考えさせる授業」の実践

今回の授業公開で実践されたのは、東京大学大学院教育学研究科 市川 伸一教授が提唱する授業展開。

- ・「比例と反比例(第6学年)」をITで実践
- ・説明17分、理解確認8分、理解深化17分、自己評価3分

- 効果的な指導方法とは何か
- 小学校の指導と、中学校の指導の違い
- 全校で取り組むことの難しさ

## 留萌小学校の視察から

- 留萌小学校の中村校長、山口教頭を中心に校内体制がしっかりと確立されており、学校力向上に向けて1つのチームとして取り組んでいました。



## 留萌小学校の実践 3

### ③4領域26項目

#### (1) 教育課程・指導方法など 7項目

例 ウ 各学年の基礎学力を保障する教育課程・指導方法  
「教えて考えさせる指導」  
説明→理解確認→理解深化→自己評価

#### (2) 地域・家庭との連携 7項目

#### (3) 人材育成 6項目

#### (4) 学校マネジメント 6項目

## 留萌小学校の実践 4

### ④スクールリーダーの育成

#### ○BU(ブラッシュアップ)研修

- ・教員個々の力量を磨いていくための研修
- ・短い時間で効率よく(20分程度)
- ・いろいろな先生が講師(得意分野を生かす)

#### ○放課後テーマ別研修

- ・連携校の実践を交流し合う(全8回)
- ・教育局とも連携。道内アドバイザー

## 留萌小学校の視察から

外の光をいっぱいに取り込める新校舎で、明るい雰囲気の中、児童は生き生きと活動していました。



## 留萌小学校の視察から

研修を軸に、近隣指定校との連携がしっかりとされている印象でした。



## 最後に

「学校力向上に関する総合実践事業」には、

- 1-カ 学校間連携
- 3-7 若手教員やスクールリーダーの計画的な育成
- 3-E テーマ別研修への近隣実践校教員の積極的受入れ
- 3-カ 実践指定校の取組を普及する市町村単位の研修
- 4-E 成果・課題の積極的発信

などが含まれています。

名寄小学校や留萌小学校から発信される素晴らしい実践の数々を、近隣実践校がいかに受け取り、自校のものにして実践することができるかが重要です。

(2) 北広島市立大曲小学校 (名寄小学校 奈良 小百合 教諭)



大曲スタンダード



- 近隣の小学校や、中学校と連携し、目指す姿を共有しています。
- 立ち止まってあいさつをする。
  - 相手を見て、元気よく返事ができる。
  - 「正しい姿勢」で、授業を受けることができる。
  - 時と場に応じた「言葉づかい」ができる。

ぜったい検定 & やりたい検定



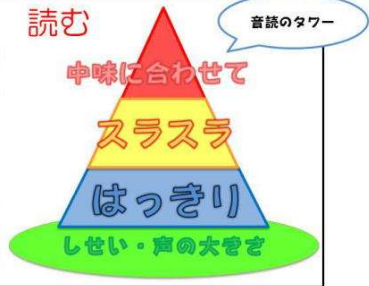
各種検定用のプリント置き場。学年に分かれており、整理整頓されています。

日常授業の充実

全員参加



- ① 一斉起立音読
- ② タケノコ読み
- ③ ペア音読
- ④ 追い読み
- ⑤ 巻き込み読み
- ⑥ ダウト読み
- ⑦ 指名なし音読



(3) 網走市立網走小学校 (名寄小学校 金澤 かおり 教諭)



学習環境

学習用語の掲示



年間1000時間の日常授業を大切に

- \* 子どもたちの学力の向上→「日常授業」の改善
- \* 研究授業は「すごい授業」「活発な授業」「派手な演出のある授業」になりがち。
- \* 授業を大切にするための指導案検討

活動量を確保する授業

- \* ① No Line (順番待ちの長い列をつくって並ばない)
- \* ② No Lecture (長々と説明しない、まずはやってみよう)
- \* ③ No Laps (可能な限り素走りをへらし主運動を関連させる)

(4) 秋田県大館市立北陽中学校 (名寄中学校 田中 充 教諭)



### 研修・授業実践について

①授業構成の工夫

**【導入】**

課題解決に主体的に取り組み、自分の考えを持つことができる

(イ) 課題解決の見通しを持たせる工夫

→単位時間の流れがわかる板書(50分ものさし)

### 研修・授業実践について



### 研修・授業実践について

①授業構成の工夫

**【展開】**

他者との関わりで考えを広げたり深めたりすることができる

(ウ) 意見交流での効果的なコーディネート  
(話し方・話の聞き方・意見のつなげ方 等)

→ 小学校からの連携“ハンドサイン”

2年生からは形にはまらない方法で、生徒自身のコーディネート力を身につける

### 研修・授業実践について



### 研修・授業実践について

◇研究と検証の方法

(4) 諸検査の活用と情報の共有化

- ① 諸検査結果の分析をできるだけ早く行い、授業づくりや指導に生かす。
- ② 授業力向上及び生徒理解に関する校内研修を充実させるとともに、校外研修で学んだ内容の共有化。
- ③ 教師・生徒による評価アンケートを実施し、授業づくりや指導に生かす。
- ④ 研修だよりを発行し、研究の共有化・共同化を図る。